



# 立野

校訓  
一 一 一  
敬 明 健  
愛 朗 康

石巻支援学校 学校便り 平成24年度 第10号 平成25年1月9日発行

## 宮城県立石巻支援学校

〒986-0861

宮城県石巻市蛇田字新立野410番の1

TEL 0225-94-0202

FAX 0225-94-0206

ishinomaki-hs@pref.miyagi.jp

http://syou.myswan.ne

## インクルージョンと アコモデーション



校長 今野 和則



新年おめでとうございます。始業式で話題にしましたが、「おめでとう」の語源は「愛（め）ず」で、「人や物の美しさ、すばらしさに心が引きつけられる気持ち」を表します。年の始まりに、この挨拶をかわすことで、今年も、今年こそ、良い年にしたいという願いを、素直に表現しているように思えます。さて今年も、私たちににとってどんな「愛（め）でたい」年になるのか、新年にあたって、少し大きなお話しをしてみたいと思います。

実は、昨年は、特別支援教育界の大転換がありました。それは、特別支援教育総合推進事業（文部科学省事業）の大半が終わったからです。特別支援教育を支える三つのシステムは、①特別支援教育コーディネーター、②個別の教育支援計画、③個別の指導計画と押さえられます。これらを学校に根付かせ、具体的な支援（一人一人の教育的ニーズ）に役立てるため、国は教職員の研修や、専門家チーム、巡回相談員活用等の予算を、約10年間拡大してきました。本校のセンター的機能もこのためにあるのですが、それが今年度からは、地方公共団体（県・市町村）の予算となったのです。

変わって、①教職員定数の改善（加配）、②早期からの教育相談・支援体制の確立、③緊急スクールカウンセラー等派遣事業（外部専門家）、④保護者等の経済的負担の軽減（就学奨励費）が、文部科学省の特別支援教育予算の主要な使われ方となりました。

転換のベースになるのは、我が国の大きな政治課題である「（インクルージョンの理念に基づく）障害者の権利条約」批准のための法律改正です。

「インクルージョン」とは、「障害のある子どもが障害のない子どもと共に教育を受ける」システムを構築すべきとの考え方で、いまや世界標準です。

「アコモデーション」とは、それが完全に出来ない場合も含め、障害者に最大限の「合理的配慮」を行うという教育システム上の責任と義務です。例えば「特別支援学校」の存在は、「インクルージョン」の理念からは外れますが、「合理的配慮」（交流及び共同学習、障害特性に応じた教材教具・情報の提供、効果的な道具・補助具の準備、教職員の専門性の確保等）が行われれば、障害者の権利は守られることとなります。

いずれ「特別支援教育」の「共生社会の実現」と、「障害者の権利条約」の「インクルージョン」理念は同じと言えますが、必要なのは、身近にいる「愛（め）ず」べき人であり、日々出会う「愛（め）ず」べき物なのでしょう。そこで年頭にあたって、障がい者を取り巻く環境が、「愛でたい」ものになり、我が国の教育システムが前進することを願ってやみません。

1月の行事予定		
日	曜	予定
1	火	元旦
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	第3学期始業式(11:30 下校)
9	水	身体測定高3男 □臨床心理士巡回指導⑥
10	木	身体測定高2男
11	金	身体測定高女 高3デｲｰﾋﾞｽ訪問 □作業療法士巡回指導⑩
12	土	
13	日	
14	月	成人の日
15	火	身体測定高1男 高2 デｲｰﾋﾞｽ訪問 □音楽療法士巡回指導⑥
16	水	高1デｲｰﾋﾞｽ(ｱﾍﾞｲｱ)訪問 身体測定中
17	木	高等部入学者選考 (高臨時休業日) 身体測定小
18	金	□作業療法士巡回指導⑦
19	土	
20	日	
21	月	給食週間(～1/25)
22	火	給食感謝の会 □言語聴覚士巡回指導⑧
23	水	
24	木	高等部合格発表(15:00)
25	金	中学部公開研究会(13:30 下校)
26	土	
27	日	
28	月	作業バザー(～2/1)
29	火	児童生徒作品展(～2/5)
30	水	
31	木	

# 父母教師会学部研修会の紹介

**小学部 12/17**  
**調理研修会**

**中学部 12/13**  
**静的弛緩法研修会**

**高等部 12/5**  
**卒業生の親の話を聞く会**

12月17日(月)に「ヘルシーで簡単に作れる料理教室」を開催しました。初めに栄養士さんからお話をさせていただき、さっそく調理に取り掛かりました。取り組んだメニューは「揚げないヘルシーチキンカツ」や「ミルクプリン」などです。

会場となった小学部棟の調理室に八人の保護者の方が参加しました。普段から調理をなさっていることもあり、ご飯やスープなどの準備も進み、お昼前にはすっかり調理を終えることができました。

調理室をそのまま会食会の会場として、談笑しながら食事をしました。デザート付の楽しい会食もあっという間に終わりました。

研修会后、ご家庭でデザートを作ると、子どもたちがとても喜んでくれましたという報告が来ています。ご家庭で是非作ってみてください。



拓桃支援学校から講師として佐々木陽子先生と酒井勝利先生のお二人をお招きし実施しました。前半は、弛緩法とはどんなものなのかを説明していただき、後半は保護者同士ペアになり実技研修を行いました。後半は、そこで研修したことを、親子で、そして担任も交えながら実践し研修したことをさらに深め合いました。

弛緩法とはお子さんに体のイメージをもたせたり、自発的な身体の動き(呼吸など)を引き出したりする学習です。家庭でも教室でも手軽にできるものです。昨年度は気仙沼支援学校の川島先生を中学部で講師にお招きし、今年度はPTA主催で夏にも来ていただき研修会を開催しています。これだけ多く行われる弛緩法研修会ですので、その有効性が御理解いただけるかと思えます。機会がありましたら是非参加してはいかがでしょうか。



「みどり園」で仲間と頑張る相澤健二君、「アトリエみなど」で接客業を頑張る三浦えりさん、「イオン」で働く浅野喬俊君、「いずみ高等学園」に進学した河野楓さんのお母さんからお話ししていただきました。

一人一人が大人としての自覚を持ち、喜んで職場や学校に通っていることを生かして頑張っている姿が目に見え嬉しくなりました。

話を聞くうちに「うちの子も大きくなったら同じようになっているのかなあ。」「いいお話だったね。」と、皆さん、笑顔になっていきました。

お子さんは高等部卒業まであと何年ありますか？

我が子の幸せのために、これからもたくさんの情報交換をしていきましょう！！



## ぜひおいでください！！

**児童生徒作品展**  
1月29日(火)  
～2月5日(火)  
石巻市役所庁舎  
1階 エスタ

**高等部  
作業製品バザー**  
1月28日(月)  
～2月1日(金)  
みやぎ生協蛇田店  
【販売時間】  
10:30～14:30

**2013 1/29(火)～2/5(火)**  
10:00～19:00(開店時)  
※最終日は15:30まで



**児童生徒  
作品展**

宮城県立石巻支援学校

石巻市役所庁舎1階 エスタ  
(1階 正面入り口側)

**注目！石巻支援学校  
作業製品バザー**

頑張ってます 石巻！

※EMFかとはは  
EMFかとはは、電磁波対策  
EMFかとはは、電磁波対策  
EMFかとはは、電磁波対策  
EMFかとはは、電磁波対策  
EMFかとはは、電磁波対策

開催日時 平成25年 1月28日(月)～2月1日(金) 5日間  
販売時間 10時00分～14時30分  
場所 みやぎ生協 蛇田店 店内

高等部の生徒達が1年間心を込めて作りました。  
低価格にて販売いたします。是非、お立ち寄り下さい。

販-石巻市立  
宮城県立石巻支援学校  
TEL 0225-94-0002